各地でこんな事件・事案が発生しています！

（広島県内で実際に起こった事例）

事例 353

発　生　日	令和８年１０月２０日（火）
発生場所	広島県　福山市
種　　類	還付金詐欺不審電話
事案の概要	令和8年10月20日、福山市在住の被保険者宅に、健康保険課のシミズと名乗る者から電話で「8月7日にちかもり内科で、健康保険証が不正利用されている件で電話をした。福山・広島・兵庫でも同様の事例がある。身に覚えがありますか。」と、夫の名前と住所をしつこく聞かれたため、不審に思い「警察に確認します」と言うと「どうぞ」と言われ電話が切れた。 その後すぐに、福山東警察署のハシモトと名乗る者から電話があり「郵便ポストから保険証を盗まれる犯罪が多い。ご主人の保険証も不正利用されている。」と言われたため、「8月7日には、受診していない」 と言うと「無関係証明書を郵送する」と言われたので、不審に思い電話を切った。 福山東警察署へ電話し、上記の内容を説明すると、ハシモトという警察官はいるが、そのような電話はしておらず、詐欺電話であることを教えられた。警察からの助言により被保険者から福山市役所へ連絡し本件が判明した。その後は、不審な電話はないとのこと。 再度、同内容の電話があったら電話を切るように伝え、場合によっては、警察に相談するよう伝えた。

市区町や年金事務所の職員を名乗り，医療費の返還をするなどと言って，ＡＴＭで振り込ませる詐欺事件が多発しています。

◎ 還付金の支払いはＡＴＭでは行いません。
「還付する。」と言われても，ＡＴＭには行かないでください。

◎ 不審な電話があったら，ご家族・ご近所の方，警察やお住まいの市区町の後期高齢者担当課にご相談・ご連絡ください。